取付・取扱説明書

シューター PK-IB01

ポストぐち 内掛箱

このたびはシューター内掛箱 PK-IB 01をお買いあげいただきありがとうございました。ご使用の前にこの説明書をお読みいただきシューター内掛箱 PK-IB 01の機能をご理解のうえ、末永くご愛用ください。お読みになったあとは必ず保管してください。

ご使用にあたって注意して頂きたいこと

定期的なお手入れが必要です

ステンレスは定期的にお手入れをする必要があります。特に工場地帯で煤や鉄分が付着しやすい場所や、海岸が近く潮風にさらされる場所ではお手入れをおこたるとさびを誘発し、“もらいさび”を起こします。この場合は2ヶ月に一度水洗いし、から拭きする必要があります。一般の場所であっても常に清浄を保つよう、定期的なお手入れが必要です。柔らかい布でから拭きしてください。汚れのひどい場合は中性洗剤を含ませた布で拭いた後、水拭きしてください。その後、から拭きして水分を完全に取り除いてください。ベンジン、シンナー、みがき粉、タワシなどを使って清掃することはお避けください。変色、キズ、塗装ハクリの原因となります。

⚠注意 製品の細部までお手入れされる場合は、板金製のため手を切る恐れがありますので、必ずゴム手袋などで手を保護するようにしてください。

完全な防水性能はありません

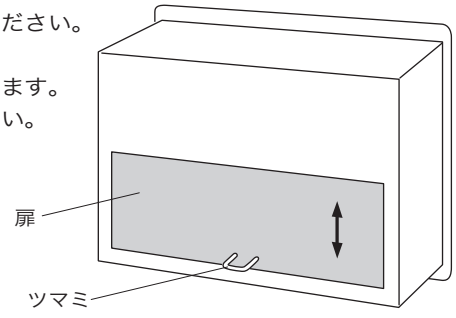
強い風雨や郵便物の投入が不完全な場合に雨水が浸入します。 郵便物はお早めにお取り出しください。

取付工事で注意して頂きたいこと

- 設置場所は外構の壁を想定しています。雨水の浸入に充分配慮し、製品と周囲の壁面との目地部分へは必ずシーリングを施してください。取出口が屋内になる住宅壁への取付は避けてください。雨水が侵入する恐れがあります。
- 外壁清掃の洗浄液がかかるとさびが発生しますので、取り付け後に壁面洗浄がある場合は製品に養生を施してください。
- 施工中にモルタルが化粧面に付着した場合は、乾かないうちにきれいに拭き取ってください。
- ポストぐちは、塗装仕上げされているためマスキングテープで塗膜剥離を起こす場合があります。化粧面には直接テープを貼らないでください。

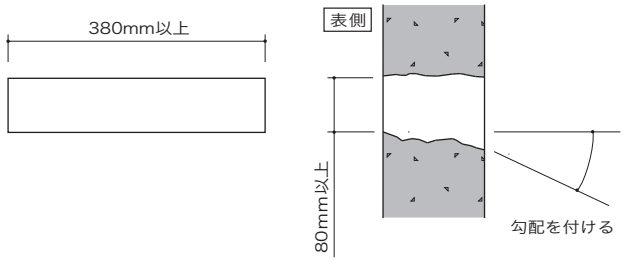
扉について

郵便物を取り出す際は、ツマミを持って、扉をまっすぐに引き上げてください。
取り出した後は、扉を元の位置に戻してください。
扉の開閉の際に押したり、無理な力が加わると、扉が外れることがあります。
外れた場合は、扉を手でたわませて、左右のレールにはめ込んでください。

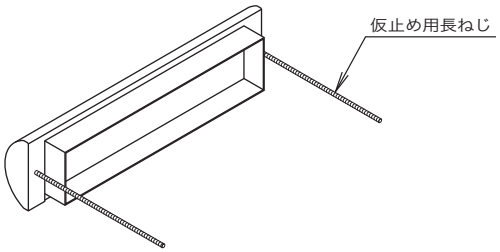


取付方法

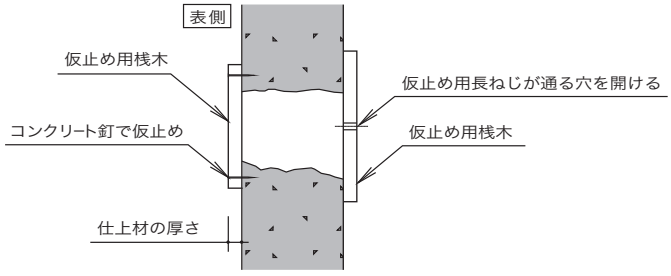
1 所定の位置に穴を開けてください。

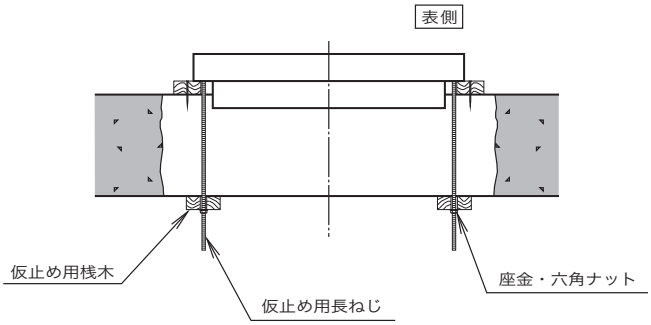


2 仮止め用長ねじを本体に取付けてください。

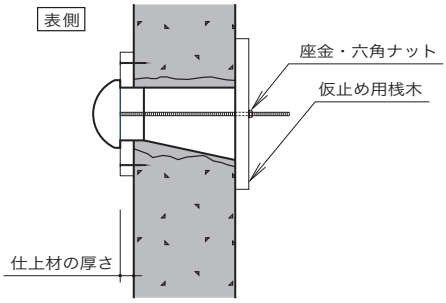


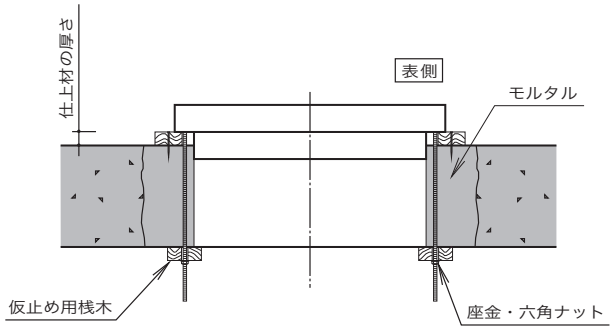
3 仮止め用桟木を穴の表側へ取付けてください。



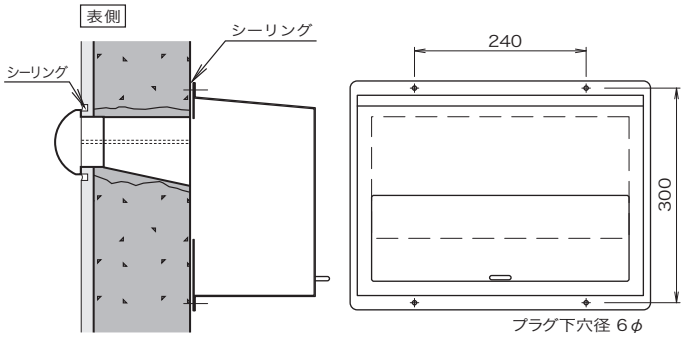


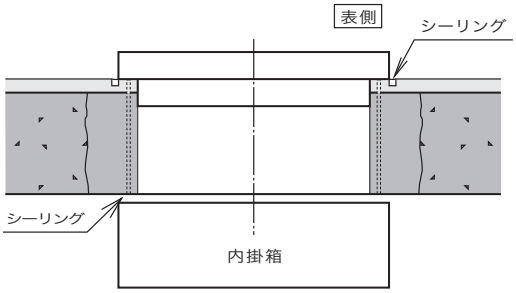
4 穴の裏側に仮止め用桟木を当てて、本体を座金、ナットで仮止めし、穴の内側をモルタルで仕上げてください。





5 モルタルの硬化後、仮止め用桟木を外し、仮止め用の長ねじを切り取ってから内掛箱を取り付けます。
本体周囲の目地及び内掛箱周囲に必ずシーリングを施してください。





製品に関する修理・取扱方法等のご相談窓口

※お問い合わせの際はご使用の郵便受の型式をご確認の上、ご連絡ください。／ 製品名：タジマ シューター 内掛箱 **PK-IB 01**

サービスセンター　フリーダイヤル 0120-090-630　受付時間／平日 9：00～12：00 13：00～17：00 (土･日･祝祭日は休ませて頂きます)

田島メタルワーク株式会社

本　　社　〒170-0013 東京都豊島区東池袋4-41-24 東池袋センタービル TEL03-5396-7621(代)

横浜営業所　TEL045-470-5388(代)　FAX045-473-0207　　名古屋営業所　TEL052-955-3807(代)　FAX052-955-3887

大阪営業所　TEL06-6397-3300(代)　FAX06-6397-3320　　福岡営業所　TEL092-504-4475(代)　FAX092-504-4482

'15.09